

「真珠のようにきらり輝く鳥羽」を目指し～

平成25年度の 通年予算が決まりました

総額187億988万円

通年予算って何？

法律などにより支出が義務付けられている経費や、市民サービスの維持向上に必要な経費のほか、年度当初より事務執行が必要な経費など必要最低限の経費だけを盛り込んだ骨格予算に、新規事業や政策的な経費などを合わせた予算のことを言います。

平成25年度当初予算は、4月に市長の任期満了に伴う市長選挙を控えていたため、骨格予算としていましたが、6月の第2回定例会市議会で、平成25年度の通年予算が決まりました。

今年度は、骨格予算に新規事業や政策的な事業のほか、国の緊急経済対策により創設された地域の元気臨時交付金や特別職を含めた職員の給与削減分を財源として活用した事業を合わせた予算編成となっています。

ここでは、今回決まった予算を中心にその主な内容をお知らせします。

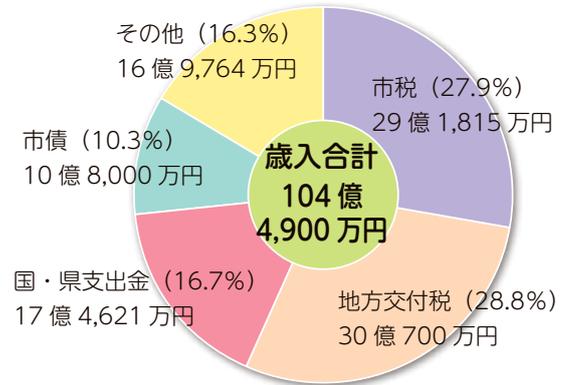
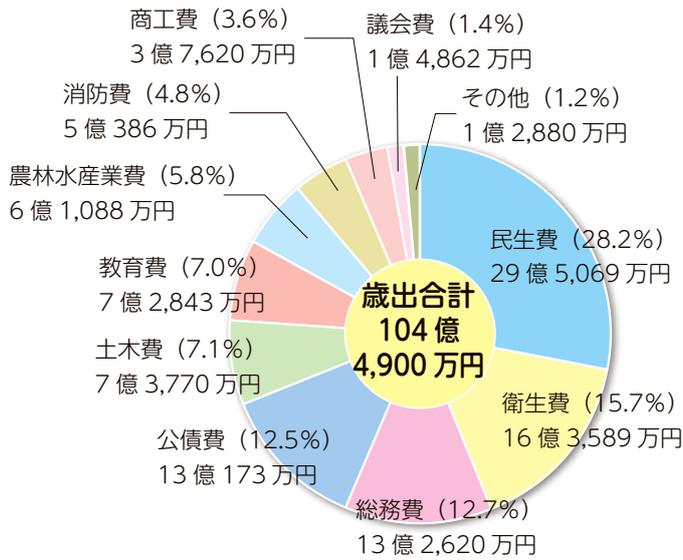
平成25年度 鳥羽市予算

(単位：千円)

会計名		予算額
一般会計		10,449,000
特別会計	国民健康保険事業	3,196,700
	介護保険事業	2,242,100
	定期航路事業	564,800
	特定環境保全公共下水道事業	148,400
	後期高齢者医療	461,720
	小計	6,613,720
企業会計	水道事業	1,647,160
合計		18,709,880



一般会計予算の内訳は？



市民1人当たりで計算すると・・・

使われるお金			
総務費…市一般の管理事務など	63,038円	土木費…道路、河川、都市計画など	35,065円
民生費…高齢者、児童福祉など	140,255円	消防費…消防、救急、救助など	23,950円
衛生費…保健衛生やごみ、し尿の処理など	77,759円	教育費…小・中学校や幼稚園の設備など	34,625円
農林水産業費…農林水産業の振興など	29,037円	公債費…市の借入金の返済	61,875円
商工費…商工業、観光の振興など	17,882円	議会費…議会の運営など	7,065円
その他…災害復興費ほか	6,122円	合計	496,673円

※目的別の予算を、6月1日現在の人口21,038人で割ったものです。

収		入	
25年度一般会計予算		家計簿	
市税などの自主財源	42億8,009万円	月収(給料など)	142,670円
国・県支出金などの依存財源	50億8,891万円	親からなどの援助	169,630円
市債などの借入金	10億8,000万円	借入などで賄っている額	36,000円
うち建設的な市債	6億2,200万円	うち住宅借入	20,733円
うち特例的な市債	4億5,800万円	うち生活借入	15,267円
収入計	104億4,900万円	収入計	348,300円

支		出	
25年度一般会計予算		家計簿	
公債費	13億173万円	借入の返済	43,391円
人件費	24億5,367万円	生活必需費	81,789円
扶助費	12億640万円	家族の医療費	40,213円
物件費など	17億925万円	光熱水費など	56,975円
投資的経費・維持補修	17億5,380万円	自宅の新築・増改築	58,460円
補助費等・出資金・貸付金	9億1,983万円	町内会費など	30,661円
繰出金	9億7,431万円	子供などへの仕送り	32,477円
積立金	1億3,001万円	貯金	4,334円
支出計	104億4,900万円	支出計	348,300円

資産の状況	
基金	11億7,430万円 → 預貯金 39,143円
市債残高	126億4,087万円 → 借入残高 421,362円

平成25年度一般会計予算額を分かりやすくするため3万分の1に圧縮して家計の1か月分にしてみました。
(25年度当初予算は骨格予算であることから、6月補正予算後で算出しています)

平成25年度予算額を家計簿にすると!!

平成25年度に行う主な事業

めざすまちの姿

「学びたい・働きたい・住み続けたいという思いが育つまち」

鳥羽への定住応援事業 3,150万円

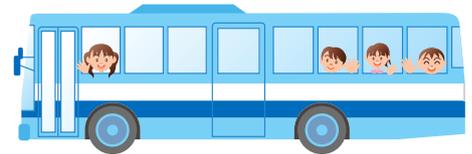
「鳥羽の定住応援事業奨励金」の交付額の拡充を行い、次代を担う若者の、本市への更なる定住促進を図ります。

幼稚園、小・中学校管理業務 3,622万円

地震発生時に子どもたちの安全を確保できるよう、窓ガラスに飛散防止フィルムを設置し、ヘルメットを購入します。また、鏡浦中学校を鳥羽東中学校へ統合することに伴い、スクールバスを購入します。

神島小・中学校建設事業 300万円

神島小・中学校併設の新校舎を建設するため、建設予定地の測量業務を行います。



めざすまちの姿

「鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち」

漁業経営構造改善事業 3億2,634万円

主要養殖業である黒のり養殖において、後継者の増加と漁業所得の向上を図るため、鳥羽磯部漁業協同組合が答志地区に整備する黒のり委託加工施設建設に対して補助支援を行います。

佐田浜農水産物直売所整備事業 1,977万円

農漁村地域の活性化や市民と観光客の交流施設として、佐田浜地区に農水産物直売所を開設するため、まず設計測量業務を行い、直売所運営の準備を進めていきます。

観光振興事業 1,558万円

式年遷宮を契機として、伊勢志摩エリアでの周遊・宿泊の促進を図る事業へ補助を行い、鳥羽を訪れる観光客の快適性と満足度の向上を目指します。



めざすまちの姿

「自然と調和した営みが広がるまち」

一般廃棄物処理事業 265万円



平成26年4月から広域ごみ処理施設が稼動することに伴い、新しい分別方法に対応した用具を購入し、分別辞典を策定します。

地方道路整備（交付金）事業 1億8,341万円

道路利用者の安全と道路施設の老朽化対策や防災・減災対策を推進し、安心して暮らせる生活環境整備を図ります。



まちづくり整備（交付金）事業 7,970万円

佐田浜・岩崎地区において、歴史・文化・観光などの資源を活かし、市民や観光客が周遊できるまちづくりを行います。

めざすまちの姿

「生きがいや安心をみんなで作るまち」

防災対策事業 3,173万円

津波避難場所およびその周辺への避難誘導看板や夜間の避難対策としての蓄光パーツの設置、防災資機材などの充実を図ります。

消防施設整備事業 1億752万円

消防本部に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車、消防団に消防ポンプ自動車を購入します。また耐震性貯水槽飲料水兼用地上設置型を新設し、地域の消防力の強化・充実を図ります。

保育所運営事業 791万円

地震発生時に園児の安全を確保できるよう、窓ガラスに飛散防止フィルムを設置し、ヘルメットを購入します。

